

45 合法性の高い木材の流通を目指した 木材の樹種と産地を知る方法



WebA°-ジ°

技術のポイント

合法性の高い木材の流通には、木材の樹種や産地の表示内容の正当性を確認することが必要です。そのため、木材の樹種と産地を知るためのデータベースの拡充、DNA分析、年輪構造・同位体分析、化学分析、非破壊分析をとおして、木材の樹種および原産地を調べる方法を開発しました。開発した技術がどのような木材製品の樹種や産地の判別に応用可能か検討しています。

連携・橋渡しの方向

木材の樹種や産地を知るための技術は、対象物、その樹種や産地のケースによって応用できる技術が異なります。他機関との連携を通じ、年輪構造・同位体分析、非破壊分析等の応用例を増やしたいと考えています。

詳細情報

- ・森林総合研究所木材データベース：<https://db.ffpri.go.jp/WoodDB/index.html>
- ・研究成果：
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/research/saizensen/2020/20201005-02.html>
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/research/saizensen/2022/20221125.html>

担当者

木材加工・特性研究領域・安部 久

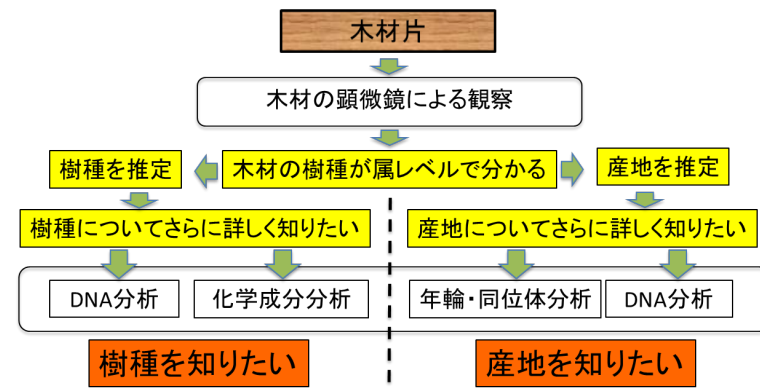


図1 木材の樹種と産地を調べるためのフローチャート
対象となる木材製品やその樹種や産地、識別の精度などによって用いる技術は異なります。



図2 近赤外分光法による非破壊での木材の樹種識別
光が出るプローブの先端を木材の表面に軽く当てて測定します。

■ 謝辞

本研究の一部は、JSPS 科研費 (No 18H00631、21300332、25292109)、ITTOプロジェクト「パナマ産木材の樹木年輪同位体を用いた木材産地判別のための予備調査」、および、交付金プロジェクト「合法性・持続可能性木材の証明のための樹種・産地特定術の開発」の助成を受けて実施しました。

森林産業実用化カタログ2025



お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
社会実装推進・知財戦略室

E-mail: sangaku@ffpri.affrc.go.jp

URL: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/sangakukan/index.html>